

決算審査の概要



窓口業務の拡充が求められる蓮田駅西口行政センター

総務委員会

【指摘・要望事項】

- ① 基金の積立てに際しては、市民生活に係る施策に必要な予算とのバランスを十分考慮し、その積立額を明確に説明できる金額の範囲に留めるよう努めること。
- ② 競争入札にあたっては、建築工事に係る設計・監理・調査・測量に関する業務委託について最低制限価格制度が導入されたが、他の業務委託についても同制度の導入について検討し、適正な履行の確保を図ること。

今定例会では、令和5年度決算認定議案6件の審査を各常任委員会に付託して行いました。

予算の執行が法令に基づいて、合理的・能率的・効果的に執行されたか、また、公共の福祉向上に寄与したかなどを主眼に審査し、来年度予算編成に向けて、各委員から指摘・要望がありました。

民生文教委員会

- ① 緊急通報システムについては、アプリなどを使用した新しいサービス提供の方法を検討すること。
- ② ねたがり老人等介護者手当については、増額を検討すること。
- ③ ファミリー・サポート・センター事業については、育児の手助けをする協力会員を増やすよう努め、利用者の拡大を図ること。
- ④ 予算流用の流用元である歳出予算の費目に、予備費を充当していた事例があるなど、予算流用や予備費充当については、極力行うことのないよう、適正な予算の執行に努めること。
- ⑤ 蓮田駅西口行政センターの窓口業務は一定の拡充がなされたが、引き続き、市役所と同程度の窓口業務が行えるよう、適宜見直しを行うこと。

建設経済委員会

- ① 西新宿会館の使用については、他の公共施設を利用する人と均衡を失しないように料金を徴収すること。

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

● 車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。



● 手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望される方は、事前に議会事務局までご連絡ください。



● 議会中継について

本会議は、インターネットによるライブ中継及び録画映像の視聴が可能です。

②住宅用太陽光発電システム補助の枠を拡大するなど、自然エネルギー活用を促進し、地球温暖化防止に寄与する効果的な施策の実施に挑戦していくこと。

③肥料・燃油等、価格高騰に苦しむ農家を直接支援する取り組みは、引き続き市として行っていくこと。

④新荒川橋の北側にある水管橋の橋脚撤去については、設計費が無駄にならないよう撤去に向けて埼玉県との協議を継続して行っていくこと。

⑤公共下水道との公平性なども踏まえ、合併処理浄化槽の法定検査費用に対する補助制度を検討すること。

議案第57号 令和5年度蓮田市一般会計歳入歳出決算認定について

反対討論

**国保特別会計への繰出金の減額
マイナンバー関連予算など数々の
問題点** 諸根善昭（日本共産党）

以下8点の理由で反対する。

- 1 国民健康保険特別会計への繰出金の減額
- 2 マイナンバー関連予算で市の負担が25001万7341円にものぼる。
- 3 コンビニ交付サービス事業は全額市の負担で1件当たり1766円にもなる。
- 4 会計年度任用職員を総括的に把握する部署も定数を定めるルールもないのは問題。
- 5 学童保育所を民間企業に委託した業務委託費2億704万8000円に反対。
- 6 はすだつ子ペンの達人事業は中止を。
- 7 同和対策事業への支出はやめるべき。
- 8 生活道路改良事業費の大幅な増額を。

反対討論

マイナカード普及のためのポイント付与より、すべての市民に紙の保険証 湯谷百合子（無党派）

決算の中のマイナポイント付与のための予算執行に反対。なりふり構わずお金をばらまいて、カード作りへと誘導するマイナポイント事業。マイナポイント付与でカードの普及率は上がったが、保険証をマイナ保険証1本にすることは、医療現場の混乱が予想される。市民が安心して医療にかかれるためには、任意のマイナカードと全被保険者に紙の保険証があることが必要。決算認定は反対する。

議案第58号 令和5年度蓮田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論

**国保特会への十分な法定
外繰入で負担軽減を** 深田康孝（日本共産党）

令和5年度蓮田市一般会計予算から国民健康保険特別会計予算への法定外繰入金については、県内市町村平均の1人当たりの法定外繰入額に対して、本市の1人当たりの法定外繰入額は県平均とは約1万円近く少ないことが分かった。まだまだ県内他市町村では、本市より多い法定外繰入が行われている。

今後も、市が市民の健康を守るための必要性を認識し、県平均を上回る法定外繰入れによって手を差し伸べていくべきと考え反対する。

議案第59号 令和5年度蓮田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論

年齢差別と負担増の後期高齢者医療制度は廃止すべき 深田康孝（日本共産党）

後期高齢者医療の保険料は、2年ごとの保険料改定のたびに引き上げを繰り返して、低所得者ほど負担が重くなる実態が明らかになっている。厚生労働省は低所得者の保険料軽減措置を段階的になくす方針を打ち出しており、さらなる診療控えが加速し、高齢者の健康への影響が非常に懸念される。制度の見直しを行い、年齢差別と負担増の後期高齢者医療制度は廃止すべきと考え反対する。

議案第60号 令和5年度蓮田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

反対討論

**訪問介護の基本報酬引き
下げは撤回すべき** 深田康孝（日本共産党）

現在、国は、国の役割として高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るように地域包括ケアシステム構築を支援するとしている。しかし、国は令和6年4月から訪問介護事業所の基本報酬を引き下げた。結果的に、地域包括ケアシステムを構築する上で欠かせない介護人材を減らしてしまうことになっている。このことにより介護保険料は値上げされるのに、いざという時に介護サービスを受けることが出来ないという事態に陥ってしまう。以上の理由から反対する。

議案第61号 令和5年度蓮田市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について

反対討論

投資に回すお金があるなら、市民に還元すべく水道料金の引き下げに回すべき 榎本菜保（日本共産党）

令和5年度は、10年満期の公債に1億円の投資を実施。そもそもの原資は、市民からの水道料金であり、平成29年の水道料金値上げの理由は「設備更新」のためだったことを考えると矛盾する。また、現金の期末残高は約17億円にもなり、総務省の経営比較分析表からも体力は充分あることがわかる。

投資に回すお金があるなら、物価高騰や社会保障への負担増でひっ迫する市民に還元すべく、水道料金の引き下げに回すべき。よって反対する。

蓮田市議会

議会中継について

■議会中継について

本会議は、インターネットによるライブ中継ならびに録画映像の視聴が可能です。



議会中継アドレス

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hasuda/WebView/rd/council_1.html